

科目名		神経生理学論文指導	
科目責任者	上田陽一	(第1生理学 教授)	
担当者	丸山崇	(第1生理学 准教授)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>科学データや論文作成の基本を習得する。論文の構成、図および表の作成方法を学習し、自ら得た結果を論文としてまとめることにより、神経生理学的アプローチ法を総合的に理解する。最終的には、英語論文でまとめることを目標とする。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ニューロンおよび神経内分泌細胞に関する研究テーマを見出すことができる。 2) ニューロンおよび神経内分泌細胞の機能解析において、各々の方法の意義および問題点を見出すことができる。 3) ニューロンおよび神経内分泌細胞の機能解明における、自分のテーマの果たす役割を見出すことができる。 4) 自分のテーマの意義を、論理的に記述することができる。 5) 研究方法および実験方法を簡潔に記述することができる。 6) 得られた結果を論理的に、明確に記述することができる。 7) 得られた結果を統計学的手法を用いて、適切に解析できる。 8) 解析した結果を、論理的に、適切に考察できる。 9) 過去の研究結果および研究手法と比較し、考察を記述できる。 10) 自分の研究結果の今後の展望を記述することができる。 11) 英語論文としてまとめることができる。 12) 論文の投稿、改訂および掲載までのプロセスを自分で行うことができる。 			
● 評価方法	学会・討論会における発表50%、報告書または論文50%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		